



令和8年9月16日

令和8年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果
についてお知らせします

令和8年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を8月6日（木）・7日（金）の2日間実施しました。

また、令和8年熊本地震や台風13号などの影響により、やむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験を、8月27日（木）・28日（金）に実施しました。

受験者数は8,090人（前年度比403人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は3,806人（前年度比186人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況 (単位：人)

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和7年度	第1回	9,605	8,493	3,992
	第2回	9,445	8,327	3,945
	計	19,050	16,820	7,937
令和8年度	第1回	9,247	8,090	3,806

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 江幡（内線 3721）
認定試験第二係 荒井（内線 2024）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年 度		受験者数	1以上の科目に合格した者					
						高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)		高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者
		人	人	%	人	%	人	%
R7		16,820	15,041	89.4%	7,937	47.2%	7,104	42.2%
	R7第1回	8,493	7,684	90.5%	3,992	47.0%	3,692	43.5%
	R7第2回	8,327	7,357	88.4%	3,945	47.4%	3,412	41.0%
R8		8,090	7,804	96.5%	3,806	47.0%	3,998	49.4%
	R8第1回	8,090	7,804	96.5%	3,806	47.0%	3,998	49.4%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年 度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人
R3	783	9.7	4,266	52.7	1,692	20.9	743	9.2	108	1.3	505	6.2	8,097
R4	851	10.7	4,026	50.6	1,841	23.1	691	8.7	104	1.3	448	5.6	7,961
R5	738	9.3	3,986	50.3	1,837	23.2	760	9.6	125	1.6	486	6.1	7,932
R6	760	9.8	3,888	50.2	1,673	21.6	864	11.2	93	1.2	470	6.1	7,748
R7	760	9.8	3,888	50.2	1,673	21.6	864	11.2	93	1.2	470	6.1	7,748
R7第1回	396	9.9	2,181	54.6	601	15.1	500	12.5	69	1.7	245	6.1	3,992
R7第2回	318	8.1	1,658	42.0	1,211	30.7	486	12.3	40	1.0	232	5.9	3,945
R8	408	10.7	2,007	52.7	537	14.1	528	13.9	68	1.8	258	6.8	3,806
R8第1回	408	10.7	2,007	52.7	537	14.1	528	13.9	68	1.8	258	6.8	3,806

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和8年度第1回)

年 齢	受験者数 (最高年齢89歳)		合格者数 (最高年齢74歳)	
	人	%	人	%
16歳～18歳	4,515人	55.8%	2,385人	62.7%
19歳～20歳	1,271人	15.7%	572人	15.0%
21歳～25歳	724人	8.9%	305人	8.0%
26歳～30歳	347人	4.3%	130人	3.4%
31歳～40歳	617人	7.6%	214人	5.6%
41歳～50歳	398人	4.9%	133人	3.5%
51歳～60歳	176人	2.2%	55人	1.4%
61歳以上	42人	0.5%	12人	0.3%
計	8,090人		3,806人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年 度	平均年齢	最高年齢
R3第1回	22.6	74
R3第2回	22.1	74
R4第1回	22.4	76
R4第2回	22.2	80
R5第1回	22.3	86
R5第2回	21.8	72
R6第1回	21.3	71
R6第2回	21	65
R7第1回	20.9	76
R7第2回	20.5	73
R8第1回	21	74

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和8年度第1回)

都道府県名	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者
北海道	365	324	160
青森県	50	46	26
岩手県	49	44	20
宮城県	170	145	70
秋田県	62	58	38
山形県	50	44	17
福島県	72	60	25
茨城県	96	78	30
栃木県	126	110	46
群馬県	124	105	52
埼玉県	389	328	141
千葉県	367	323	150
東京都	1,647	1,428	727
神奈川県	772	665	311
新潟県	95	86	39
富山県	96	87	48
石川県	65	52	30
福井県	40	35	13
山梨県	48	42	22
長野県	97	88	41
岐阜県	85	75	35
静岡県	190	175	82
愛知県	517	442	209
三重県	88	78	45
滋賀県	117	102	30
京都府	190	167	73
大阪府	757	649	290
兵庫県	405	353	136
奈良県	110	94	41
和歌山県	69	62	25
鳥取県	30	28	18
島根県	40	37	17
岡山県	111	103	43
広島県	145	125	55
山口県	66	60	31
徳島県	46	40	17
香川県	59	50	34
愛媛県	72	63	27
高知県	61	56	30
福岡県	342	297	144
佐賀県	73	66	31
長崎県	47	43	23
熊本県	68	58	31
大分県	56	47	26
宮崎県	46	42	20
鹿児島県	94	77	43
沖縄県	124	98	36
矯正施設	459	455	208
合 計	9,247	8,090	3,806

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,593	5,352
H1	16,726	14,560	4,340	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,003	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,742	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,307	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,834	9,099
R2	18,825	16,654	8,443	8,095
R3	20,215	17,704	8,818	8,133
R4	19,653	17,154	8,609	7,944
R5	19,191	16,813	7,932	7,250
R6	17,629	15,585	7,748	6,422
R7第1回	9,605	8,493	3,992	3,692
R7第2回	9,445	8,327	3,945	3,412
R8第1回	9,247	8,090	3,806	3,998

※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。

※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。

※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。

※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。

※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業者及び義務教育未修者にも受検資格を拡大。

※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。

※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。

※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和4年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。